

令和 3 年度事業報告書

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

(特定非営利活動法人 きづな)

1 事業の成果

今年度、1 年生は、41 名、2 年生は 37 名、3 年生は 31 名、4 年・5 年は 34 名で年間 143 名、長期利用者 32 名合計 175 名の利用児童で開所しました。

やはり、新型コロナウイルス感染症拡大がおさまらなく、小学校の学年にコロナ陽性者が出たりしたことで学年閉鎖、学級閉鎖になり、利用する児童もかなり変動しました。それに伴い支援員の配置には苦労しました。

夏休みの後半には、私達の学童施設にコロナの濃厚接触者の児童がいた為、学童を 1 週間閉鎖し、児童・支援員全員新型コロナウイルス感染の検査をしました。全員陰性の報告を受け、安堵しましたが規模の大きい学童の運営に何かがあった時の事の重大さをつくづく感じました。

やはり、新型コロナウイルス感染拡大に危機感を持って毎日の過ごし方を考え、児童に手指の消毒・マスクの付け方・密にならない等を指導してきました。

支援員も同様に日々の検温・手指の消毒等引き続き継続しながら感染予防対策を講じました。

子ども達の活動も色々と検討しましたが、季節ごとの文化を大切にしてみんなで楽しめる事を考え、学年・時間を分散して、おやつは各部屋で食べる工夫をしました。

しかし、制限の多い中でも、支援員の特技等を生かして、絵手紙、読み聞かせ、バルーンアート、心のアート、竹笛・よし笛作り、しめ縄づくりなどを実施し、全員で集まり、ハロウィンパーティーやクリスマス会等の思い出に残る行事や活動を取り入れることもできた。また、衛生面での配慮もしながら、カレーパーティーやおでん、恵方巻きや大学芋等、季節に合った手作りおやつや食事を提供することもできました。手作りおやつは、子ども達が一番喜ぶ活動です。施設に「ただいま」と帰ってくる道中からいい匂いが漂い「先生、今日は何のおやつ?」と聞いてきます。

コロナ感染症により、活動が規制される中、今年は地域の交流が思いがけなく出来ました。1 つは活動で作成した絵手紙を近隣のデッサンサービス事業所に持っていき高齢者皆さんに喜んで頂きました。あと 1 つは、すぐ隣の自治会の方がフラダンスと紙芝居を披露して下さいました。工夫すれば活動する事が出来、楽しんだり、喜んだりできる事を改めて感じました。

このように、遊びや活動は、充実していたといえるが、生活習慣や、きまりや約束事、言葉遣いなど生活全般については人数が多くなってきた分まだまだ検討する必要があるので、職員全体で常に見直し、共有し子ども達への一致した声掛けができるように、今後も努めていきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業 内 容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
子育て支援のための居 場所づくり事業	放課後児童ク ラブ	R3.4.1 R4.3.31	まいはらっ 子クラブ	24名	175名	39,381
子育て支援のための学 習・研修事業	放課後児童ク ラブ	R3.4.1 R4.3.31	まいはらっ 子クラブ	24名	175名	931
子育て支援のための情 報提供事業	放課後児童ク ラブ	R3.4.1 R4.3.31	まいはらっ 子クラブ	24名	175名	1,325
公共施設の管理、運営 に関する事業	放課後児童ク ラブ	R3.4.1 R4.3.31	まいはらっ 子クラブ	24名	175名	4,320

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 きづな
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費			
賛助会員受取会費			
.....			
2. 受取寄附金			
受取寄附金			
施設等受入評価益			
.....			
3. 受取助成金等			
受取民間助成金			
.....			
4. 事業収益			
委託事業収益	45,580,000	45,580,000	
5. その他収益			
受取利息	145	145	
雑収益	377,300	377,300	
.....			
経常収益計	45,957,445	45,957,445	45,957,445
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	35,782,569		
通勤手当	962,500		
法定福利費	1,912,350		
退職給付費用			
福利厚生費	346,260		
.....			
人件費計	39,003,679	39,003,679	
(2) その他経費			
活動費	65,530		
医薬材料費	231,309		
接待交際費	36,027		
会議費	161,399		
旅費交通費	102,482		
通信費	293,619		
消耗品費	447,536		
修繕費	139,132		
水道光熱費	1,985,787		
外注費	1,838,572		
諸経費	1,275,073		
処遇改善給付金	377,300		
.....			
その他経費計	6,953,766	6,953,766	
事業費計			45,957,445
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
.....			
人件費計			

(2) その他経費 会議費 旅費交通費 減価償却費 支払利息 その他経費計			
管理費計			
経常費用計			45,957,445
当期経常増減額			0
Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			0

令和3年度 貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人

きづな

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,938,483		
未収金	377,300		
仮払金			
.....			
流動資産合計			9,315,783
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
特定資産			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計		0	
資産合計			9,315,783
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,801,707		
預り金	514,076		
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計			9,315,783
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			9,315,783
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			0
当期正味財産増減額			0
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			0

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部
1 流動資産

II 負債の部

III 正味財産の部

1 指定正味財産

指定正味財産合計

2 一般正味財産

一般正味財産合計

用途等が制約された寄附金等の残高を記載

×××

○○○

令和3年度 財産目録
令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人 きづな
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	11,812	
普通預金	8,926,671	
未収金	377,300	
仮払金		
.....		
流動資産合計		9,315,783
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
パソコン1台		
応接セット		
.....		
歴史的資料		
.....		
有形固定資産計		
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト		
.....		
無形固定資産計		
(3) 投資その他の資産		
敷金		
特定資産		
銀行定期預金		
.....		
投資その他の資産計		
固定資産合計		0
資産合計		9,315,783
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
3月分給与	8,801,707	
.....		
預り金		
源泉所得税等預り金	514,076	
.....		
流動負債合計		9,315,783
2. 固定負債		
短期借入金		
××銀行借入金		
.....		
固定負債合計		
負債合計		9,315,783
正味財産		0